

## 別表 5

## 数値で見る社協経営（安全性）の分析指標

年 度 比率名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
流動比率	190%	238%	241%	265%	230%
固定比率	128%	120%	125%	132%	130%
固定長期適合率	83%	78%	80%	82%	82%
自己資本比率	54%	56%	56%	55%	55%
負債比率	83%	76%	78%	79%	79%

流動比率	<p>法人の財務の安全性を見る指標であり、一般にこの比率が 200%以上が望ましいとされています。</p> <p>※ 流動比率＝流動資産÷流動負債</p>
固定比率	<p>財務の安全性（健全性）を見るための一指標であり、固定資産がどの程度自己資本で賄われているかを見ることができます。固定資産は自己資本で賄うのが、安全な財務措置と言えます。よって、この指標は低ければ低いほど好ましいとされています。</p> <p>※ 固定比率＝固定資産÷自己資本（＝純資産の部）</p>
固定長期適合率	<p>財務の安全性（健全性）を見るための一指標であり、法人の資金源泉と資金使途との適合状況を分析しようとするものです。実情に即した財務の安全性を検討するためには、固定比率よりも固定負債をも考慮した固定長期適合率が適当です。この指標は低ければ低いほど好ましいとされています。</p> <p>※ 固定長期適合率＝固定資産÷（自己資本＋固定負債）</p>
自己資本比率	<p>自己資本は法人経営にとって安定的な資金源であり、自己資本比率が高いほど経営の安定性が高いとされています。</p> <p>※ 自己資本比率＝自己資本÷総資産（負債及び純資産の部合計）</p>
負債比率	<p>自己資本に対する負債の割合を表し、法人の安全性をはかる指標となります。</p> <p>※ 負債比率＝負債（負債の部合計）÷自己資本</p>

（全国社会福祉協議会発行「市区町村社協経営指針」を参考）